

平成25年4月1日

ミュージア川崎シンフォニーホールへの寄付金の受付終了について

平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、音楽ホールの天井仕上げ材等が脱落する被害を受けた、ミュージア川崎シンフォニーホールへの寄付金につきましては、平成25年3月31日をもって終了とさせていただきます。

ミュージア川崎シンフォニーホール復旧に向け、国内外の多くの方々から御支援をいただき、ありがとうございました。

この寄付金は、ホールの魅力アップや利用者へのサービス向上、新生ミュージアの発信等に使用してまいります。

ミュージア川崎シンフォニーホールは、「安全」・「安心」なホールとして、これまでのように「世界に誇れる音響」と、支えていただいた方々への「感謝の気持ち」をもって「音楽のまち・かわさき」のシンボルとして再び出発します。

平成25年度は、世界三大オーケストラが次々に登場する、「海外オーケストラウィーク」をはじめ、パイプオルガン・コンサートや東京交響楽団がお届けする名曲全集など、様々な演奏会を開催いたします。今後のミュージア川崎シンフォニーホールにどうぞ御期待ください。

◆ ミュージア川崎シンフォニーホールへの寄付金総額

22,925,415円（7団体、18個人）

◆ 主な寄付金の使い道

1 集団補聴システム受信機の増設

補聴器装着の方の聞こえの環境を整えるとともに、補聴器を持たない方にも貸し出しができるよう、受信機の台数を増やしました。

2 フランチャイズオーケストラPRコーナーの充実

ミュージア川崎シンフォニーホールを本拠地として活動している、フランチャイズオーケストラ（東京交響楽団）の楽団員の顔写真を掲出することで、ファンを増やし、「わが街のオーケストラ」として、より一層愛され、誇りとなるフランチャイズオーケストラとなるよう、PRコーナーの充実をはかりました。

3 ミュージア川崎シンフォニーホールリニューアルオープンコンサートへの御招待

安全なホールとして再開したミュージア川崎シンフォニーホールで、世界的に評価の高いホールの音響を確認し、市民が誇りに思える施設であることを体感してもらうため、平成25年4月7日開催のリニューアルオープンコンサートへ市民200人を御招待します。

4 川崎市にゆかりのある国際的コンクール優勝者による公演の開催

クラシックに興味がない方にも「音楽のまち・かわさき」のシンボルであるミュージア川崎シンフォニーホールへの関心を持ってもらい、「音楽のまち」のすそ野を広げるため、川崎市にゆかりがあり、国際的に活躍している演奏家が親しみのある楽曲を演奏するコンサートを開催します。